

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文部省 事例	通正 使用 倍量	感染症(PT)	出典	概要
											ウイルス感染	CDC Press Release 2007年8月22日	米国疾病対策予防センター (CDC) と協力施設の科学者がよく知られるアフリカフルーコンゴウモリの一連でマールブルグウイルス感染を特定することに初めて成功した。マールブルグウイルスは、ヒトや霊長類に重篤で死に至ることも多い出血熱を引き起こす。コウモリがマールブルグウイルスを保有することが疑われていたが、証拠はなかった。この研究結果はPlos ONEに掲載された。この研究は、マールブルグウイルスの伝播についてより理解し、ヒトにおける感染拡大を予防・減少させる助けになると思われる。
											デング熱	ABC Newsletter 2007年7月20日	オーストラリアのクイーンズランド州北部におけるデング熱アウトブレイクにより、赤十字血液サービスは流行地に滞在した人から供血された血液製剤の廃棄を余儀なくされた。局地的アウトブレイクは3月末にSouth Townsvilleで始まったが、5月14日以降、新規症例は記録されていない。赤十字のスポークスマンによると、供血以前に同地を訪れた供血者由来の赤血球・血小板は破棄するが、血液は使用できるとのことである。供血制限は、アウトブレイクの終息が正式に宣言されるまで継続される。
											デング熱	ProMED-mail 20071001.3237	2007年9月30日、中国保健当局はFujian省Putian市で39例のデング熱症例が確定されたと発表した。ベトナムでは当局の発表によると、2007年のデング熱発生率は2006年の50%以上増加した。2007年9月24日時点で約68000名が感染し、内60名が死亡した。バキスタンでは2007年9月26日、Karachiで新たに22名のデング熱症例が報告された。ラテンアメリカとカリブ海諸国ではデング熱の最悪のアウトブレイクが起こっている。
											デング熱	YAHOO!ニュース 2007年10月14日	台湾南部でデング熱が流行している。台南市当局によると2007年10月13日までに市内で511人の感染者が確認された。隣接する高雄市でも2つの区で集団感染が発生しており、感染の広がりは過去最大規模である。行政と軍が協力して大規模な蚊の撲滅作戦を展開する方針である。